

草加市の食品ロスの実態！



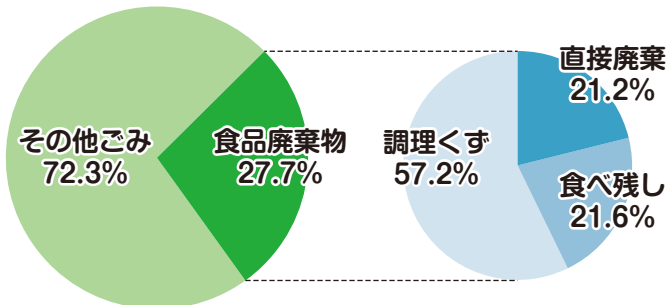
「まだ食べられるのに捨てられてしまう食べ物」
のことを **食品ロス** といいます。

2019年10月に「食品廃棄物の削減に関する法律（略称:食品ロス削減推進法）」が施行され、全国的にも食品ロス削減に向けた取り組みが活発となっています。

草加市においては、平成29年、令和元年及び令和2年に市内の食品ロスの現状を把握するため、可燃ごみの中身を調査しました。

その3カ年の平均値は次のとおりとなりました。

可燃ごみに対する食品廃棄物割合



直接廃棄 21.2%

賞味期限・消費期限切れ、鮮度の低下、腐敗などにより、そのまま捨てられたもの

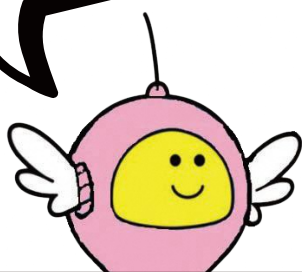
食べ残し 21.6%

調理したが、食べきれず捨てられたものや、店で購入した総菜やお弁当の残りなど

調理くず 57.2%

調理すると時や食事の時に取り除いた魚の骨や、野菜、果物の皮、卵の殻などの食べない部分

減らすために
できること



食品ロスを
減らすためには、

1. 出されたものを食べきる
2. 食材を最後まで使い切る
3. 食べる分だけ買う

ことが大切です。
この3つを意識して、
食べ物を大切にしましょう。

令和3年度に草加市で
発生した可燃ごみの量は、
約45,600トンなので、
その27.7%は食品廃棄物
であると推計すると、
約12,600トンになります。



知っていますか？

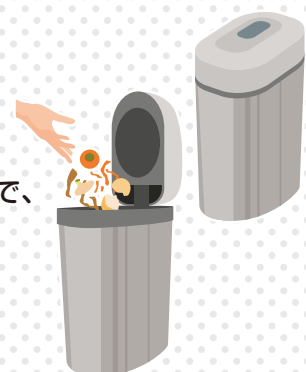
生ごみ処理容器等購入補助制度

食品ロスなどの生ごみは、生ごみ処理容器（コンポスト）や生ごみ処理機を使用することで、堆肥化することや、乾燥させて生ごみの臭いや水分を減らすことができます。

草加市では、生ごみ処理容器及び生ごみ処理機を購入設置者に補助金を交付しています。

詳しくは、市ホームページまたは、廃棄物資源課までお問い合わせください。

TEL: 048-931-3972



草加市 クリーンふるさと

発行: 草加市クリーンふるさと推進協議会 住所: 草加市青柳6-23-3 電話: 048-931-3972

第24号

令和5年3月1日

これ不要かな？と思ったら…



01

本当に不要？まだ使えるんじゃない？ 手放す前に少し考えよう

処分した後に「捨てなきゃよかった・・・」と思ったことはありませんか？

断捨離、ミニマリストなど、「身の回りのものを減らすことが良い」という風潮がありますが、一方で「やめました」「疲れました」という意見もあるようです。

なんでも溜め込むとごみ屋敷になってしまいますが、処分する前にもう一度、本当にいらないか考えてみましょう。

賞味期限、消費期限の意味を正しく理解しよう

賞味期限

(期限が過ぎていてもすぐに
味が変わるわけではありません)

この期限を過ぎていても、すぐに食べられないというわけではありません。色や臭い、味などをチェックして、異常がなければまだ食べることができます。

消費期限

(期限が過ぎていたら食べない方がよい)

品質の劣化が早い食品に表示されている「食べても安全な期限」のことです。期限を超えたものは、食べない方がよいです。

02

他に必要な人はいないかな？ 探してみましょう

あなたにとって不要でも、他に必要な人がいるかもしれません。
捨てる前に、周りに聞いてみませんか？

- ・知り合いに譲る。
- ・リサイクルショップ、フリマアプリ、オークションサイト、
掲示板サイトなどで売ったり譲ったりしましょう。



期限が切れていない食べ物や日用品は コミュニティフリッジ草加へ

食品メーカーなどで余った食品やご家庭で食べきれない食品などを、支援が必要なひとり親世帯の方や
こども食堂さんなどが取りに来られる取り組みです。詳しくは HP をご確認ください。



コミュニティフリッジ草加設置場所

FOOD RECOVERY ZONEI 清門 2-42-14

お問合せ

草加商工会議所・コミュニティフリッジ草加運営事業者

全栄物産株式会社

電話 048-942-5009

<https://cf-soka.com>



03

リサイクルできるかな？ 分ければ資源 まぜるとゴミです



ビン・カン
ペットボトル
段ボール・雑紙

月2回 資源物収集へ

小型家電
牛乳パック

公共施設の回収ボックスへ

※施設によって回収できるものが違います。
草加市ごみ収集カレンダーまたはHPをご確認ください

古着・古布
廃食油

月2回

環境業務センター(第2日曜日)

リサイクルセンター(第4土曜日)にお持ちください。

せともの
(割れていないきれいなもの)

詳しくは「草加市ごみ収集カレンダー」やHP、ごみ分別アプリをご確認ください。



白色トレイ、牛乳パック、クリーニングのハンガー、インクカートリッジなど、
お店で回収しているものもあります。お買い物の際に出してください。

04

ゴミとして出すしかない 注意点は？

危険物の捨て方

スプレー缶、カセットボンベ、ライター、電池、充電電池及び充電電池が
内蔵されている小型家電などの危険物は、適切な方法で出されなかった
場合、搬入された処理施設内での爆破や火災の原因となります。

正しい捨て方については、草加市ごみ収集カレンダーまたは、草加市
HPでご確認ください。

粗大ゴミの捨て方

一辺の長さが50cmを超えるまたは、10kgを超えるものは粗大ごみに該当します。

粗大ごみは通常の収集日には回収されません。

電話またはインターネットで回収または持込みの予約をしてください。

粗大ごみ受付センター



月～金曜日 8:30～17:00
(祝日・年末年始を除く)

048-931-5374



インターネット予約
24時間受付可能

<https://www.sodai-soka.jp/>



生ごみはしっかり水を切る

草加市で処理している可燃ごみの約3割は水分です。
令和3年度の草加市の可燃ごみ量は、約45,600トンなので、
このうち約13,680トンが水分ということになります。

特に生ごみは水分を多く含むので、捨てる前に水を切る、
または濡らさないようにしましょう。

13,680トンは
25mプール
約23杯分の
量になるよ。



ごみ分別アプリ



草加市では、ごみの収集日のお知らせや、
ごみの分け方・出し方など、ごみに関する
情報を掲載しているスマートフォン向け
無料アプリを配信しています。



Android
はこちら



iPhone
はこちら